# 定例教育委員会会議録

# 境港市定例教育委員会(平成31年1月28日委員会会議録)

招集年月日	平成31年1月28日 15時30分
招集場所	保健相談センター研修室
開会	15時30分 教育長宣言
教育委員会	教育長 松本 敏浩
	委 員(職務代理者)酒井 伊津子
	委員徳永 由樹 十河 淳 中田 耕治
教育長から説明のた	こめ出席を求められた者
秋月氏// う肌のでん	教育委員会事務局長 影 本 純
	教育総務課長 木 村 晋 一
	教育総務課長補佐兼
	指導係長 髙 濵 禎 彦
	教育総務課長補佐兼
	学校給食センター所長 松 本 昭 児
	生涯学習課長 黒 崎 享
	生涯学習課長補佐兼
	生涯学習係長 濵 田 潤
	生涯学習課長補佐 北 野 瑞 拡
	教育総務課管理係長 荒 岡 真 樹
傍聴者数	なし
13 PE 1 39	
会議書記	教育総務課管理係長 荒 岡 真 樹
提出議案	なし
協議事項	平成31年度境港市学校教育の指針について
報告事項	1月の行事報告、2月の行事予定など

#### 【1. 開会】

松本教育長

それでは、ただいまから1月の定例教育委員会を始めます。

### 【2. 前回議事録承認】

#### 【3. 協議事項】

松本教育長

本日議決事項はございませんので、協議事項から始めます。 平成31年度境港市学校教育の指針について事務局から説明を お願いします。

影本事務局長

平成31年度境港市学校教育の指針での大きな目標は昨年に 引き続き「一人ひとりを大切にした質の高い学校教育の推進」 を掲げていきたいと思っています。 平成31年度の学校教育推 進の重点と境港市学校教育の基盤の二つに分けていますが、二 つ目の境港市学校教育の基盤については、大きく4項目挙げて いまして、4項目を説明した内容も記載しています。境港市の 学校教育の基盤は、これは基礎・基盤ということで昨年と変え ていません。引き続き境港市ではこの項目を大事にしていきた いと思っています。また昨年度から教員の働き方改革の推進と いうのが学校の大きなテーマになっていまして、引き続きこれ にも取り組んでもらいたいということで昨年と同様のものを掲 げています。昨年と違うところは、平成31年度の「学校教育 の重点」として4項目を挙げていますが、一つは、現在準備を 進めている、コミュニティ・スクール導入・準備の推進、それ と、新学習指導要領が平成32年度に小学校、平成33年度に 中学校が変わりますので、これの移行・研究。それから、境港 市の課題でもある、学校全体で取り組む授業改善・学力向上、 これにもしっかり取り組むことにしています。それから、小中 一貫教育を意識した小中連携・小小連携の推進も今まで続けて いましたが、引き続き重点事項として取り組んでいきたいと思 います。以上4点を学校教育推進の重点としています。この4 点で特に意識してもらいたいことで、新学習指導要領にかかわ る内容で2点あげていますが、一つは、「社会に開かれた教育 課程」という学校教育と社会、地域のあり方を密接につないで 学習教育課程を編成していくという大きな課題があります。こ れの軸となるのはやはり生活科や総合的な学習の時間が一つの 核となると思いますので、小中連携の中でしっかりとつないで

いける教育課程を学校で研究していただきたいと思っています。 それから、授業改善・学力向上につながる「主体的・対話的で 深い学び」の実現、この研究をしっかりしていただきたいと思っています。この2点を関連付けて重点にしたいと思っています。ご意見をいただきながら、2月の校長会で調整したものを 示したいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

松本教育長

平成31年度境港市学校教育の指針の説明について質問・意見がありませんか。

酒井委員

「いじめや暴力・暴言を許さない学校組織体制づくり」と 「いじめや不登校の未然防止、生徒指導上の諸問題等に組織的 に対応できる学校づくり」の二つの項目はどちらも同じような 意味ではないかと思いますが、項目がわけてあるのはなぜでし ょうか。

影本事務局長

「いじめや暴力・暴言を許さない学校組織体制づくり」は人権を守る学校づくりという項目の中で、どちらかといえば人権を大事にするという意味合いが強くあります。「いじめや不登校の未然防止、生徒指導上の諸問題等に組織的に対応できる学校づくり」は諸問題に対して学校としての対応を意識していますので、同じような内容でも、少し意味合いが違っていると思っていますが、一つ目の方をもう少し人権教育にからめた表現に変えたいと思います。

松本教育長

いわゆる人権を尊重する組織体制を作るということがわかり やすいように表現の改善をしてください。そのほか質問・意見 がありませんか。

中田委員

人権に関してですが、最近、高校でも生徒が教員を挑発して暴力事件になっていましたが、大人でも子どもでも同様かもしれませんが、こうしたらこうなるという予測ができない世の中になっていると思います。そうすると、早い時期から教育の中に明確に取り込んでいくことが必要ではないかと思います。児童からすると短絡的に「こんな先生いなくなったらいいな」と考えるかもしれませんが、先生には生活もあり、抱えていることもたくさんあるという状況が、児童たちにもわかるような、

話せるような環境が必要だと思います。それは、大人同士でも 同様だと思います。そういった状況がうまく伝えあう仕組みが 必要かと思います。それが人権にもつながってくるのではと思 います。

松本教育長

ただいまご指摘をいただいた点は、現実に学校の中で一つの 課題になっています。このことについて事務局から説明をお願 いします。

影本事務局長

「すべての子どもたちの命と体、人権を守る学校づくり」の中で「さまざまな人権問題について、子どもが主体的に学ぶ人権教育の推進」という項目を取り上げていますが、教えられるのではなく、いろいろな状況を想定してそれがどういったことになるかということを、子どもの思考に合わせた指導や題材に取り組むことが大切だと思います。子どもが主体的に、自分の問題としてとらえるような人権教育をすすめるように学校とも話をしていきたいと思います。2月に人権教育主任会がありますので、今回ご指摘をいただいたことを伝えて、各学校が時代に即した教育を進めるように意識付けをしていきたいと思います。

中田委員

ありがとうございます。子どもたちが主体的に学ぶということは非常に大切だと思います。しかし、近頃、企業などでも話を聞きますが、新入社員が言われたことはできるけど、それ以外は自分で考えて行動することができない。そうならないように、子どものころから主体的に、考えられるような学びが大事だと思います。

松本教育長

私もそう思います。先日、県の教育委員会で人権教育をこれからどう進めていくかという会議がありまして、その際に発言をしましたが、日本の社会全体が基本的人権というのは保障されているという意識も大切ですが、一方で、人権が保障されるということは、それについての責任が自分にあるという感覚が少ないと思っています。人権は周りが守ってくれるものという意識がある一方で、自分の人権はまず自分が守るということと、人の人権も守る責任があるという学習が非常に弱くなっているということを発言しました。そういうこともあり主体的になる

ということが弱くなっていると思います。自分の人権が守られるのであれば、当然、自分にも責任があり、自分の人権を大切にして、人の人権も大切にする責任が生じるということが伝わるよう工夫しながら、人権教育を深めなければいけないと思います。ほかに質問はありませんか。(質問なし)それでは続いて報告事項に入ります。

## 【4·報告事項】

《教育総務課、生涯学習課、学校給食センター 行事等報告》

十河委員

伊平屋村の子どもたちについて様子をお聞かせください。小学5年生が対象だったと思いますが、伊平屋村の児童全体のうち、どのくらいの児童が参加しましたか。

髙濵課長補佐

1月24日の午後7時50分着の飛行機で来ました。その時 は、夜遅かったので、夏に伊平屋村に行った時と同じ班で顔合 わせをしました。半年ぶりの再開でしたので、ぎこちないスタ ートでした。次の日は、境小学校で午前中は通常の授業を一緒 に受けました。境小学校の先生が、社会科の授業で、境港市と 沖縄を比べる内容など工夫をしていただきました。1月26日 は大山でスキーをしたり歓迎交流会を行いましたが、その時に は非常に仲良くなって、伊平屋村の子どもと境港市の子どもが 二人きりで話をしたり、グループを作って遊んでいる様子が見 れました。伊平屋村からは5年生全員が境港市に来ました。伊 平屋村には伊平屋小学校と野甫小学校があり、伊平屋小学校の 子どもが12人、野甫小学校の子どもが3人でした。野甫小学 校からは複式学級の担任が引率で来ていました。最近は、境港 市の小学校から16人、伊平屋村からも15人から16人が参 加しています。伊平屋村からは約20年間、毎年、5年生全員 が境港市に来ています。

松本教育長

こちらに来る前に子どもたちは、西日本の暖冬を大変気にして、先生に何度も、鳥取県には雪が降っているかを確認していたそうです。先生がインターネットで調べて、雪が積もっていることを伝えると、子どもたちはスキー体験が大変楽しみであると言っていたそうです。子どもたちは市内のホテルに宿泊していましたが、水木しげるロードを大変気に行ったようでした。

とても楽しく過ごしたと聞いています。

木村課長

歓迎交流会の際に、第1回目の境港市と伊平屋村との交流で 参加児童として伊平屋村から境港市を訪れた方が引率で来てい まして、その引率の方が当時仲良くなった境港市の方と連絡が 取れて、再開することができ旧交を温めていました。息の長い 交流が続いています。

松本教育長

ほかに質問等がありませんか。(質問等なし)

【5. 閉会】

松本教育長

それでは議題は終了しました。本日の定例委員会は閉会といたします。ありがとうございました。